



毎日、発明する会社

2023年4月期

第2四半期決算説明資料

フリービット株式会社

2022年12月9日

SILK VISION 2020

SILK VISION 2024

パフォーマンスゾーンの収益を原資として  
トランスフォーメーションゾーンの成長と  
インキュベーションゾーンからの  
次期中期の成長事業の創出を推進

インキュベーションゾーン  
トランスフォーメーションゾーン

## パフォーマンスゾーン

- インフラテック事業 (freebit, DTI)
- アドテック事業 (FullSpeed)
- 不動産テック事業 (GIGA PRIZE)

- 5G Infra Platform (MVNE、固定網、クラウド等)
- 5G Homestyle (集合住宅インターネット)
- インターネットマーケティング
- アフィリエイト
- Maker's Maker

企業・クリエイター5G DX支援事業

Creator Maker (StandAlone)  
Bizmodel Maker (4.0)

5G生活様式支援事業

5G Workstyle  
5G Healthstyle

5G生活様式支援事業

5G Lifestyle (TONE/DTI)

5Gインフラ支援事業

既存事業のほとんどは  
パフォーマンスゾーンにシフト  
5GやeSIM対応等の時代の変化を  
取り入れながら継続成長

# 5G/web3 時代の Platform Makerへ



## 5G生活様式 支援事業

4G時代から5G時代への  
**ライフスタイル**の  
アップデートを支援する事業  
web3/社会の持続性/分散型社会  
データ/プライバシー/Blockchain  
MaaS/IoT/集合住宅向けISP  
/各種ShowRoom

## 企業・ クリエイター 5G DX支援 事業

企業やクリエイターの  
**ビジネス**の4G時代から5G時代  
へのアップデートを支援する事業  
インターネットマーケティング  
アドテクノロジー/Creator Maker  
Bizmodel Maker

## 5Gインフラ 支援事業

4G（固定網含む）から、  
5Gへの**インフラ**のアップデート  
を行っていく事業

モバイル5G回線/光回線  
5Gに最適なデータセンター  
クラウドサービス  
eSIM/eKYC 等

1. 2023年4月期 第2四半期連結業績	.....	5
2. 2023年4月期 第2四半期 セグメント別業績	.....	16
3. 2023年4月期 第3四半期以降の見通し	.....	31
4. Appendix	.....	36

# 1. 2023年4月期 第2四半期連結業績

---

# 2023年4月期 第2四半期 連結業績サマリ

(単位：百万円)		22年4月期 第2四半期	23年4月期 第2四半期	増減額	増減率
売上高	実績	21,370	<b>22,581</b>	+1,211	+5.7%
EBITDA	実績	2,128	<b>1,989</b>	△139	△6.6%
営業利益	実績	2,053	<b>1,962</b>	△91	△4.5%
	ベース利益	(2,276)	<b>(2,439)</b>	(+162)	(+7.1%)
経常利益	実績	1,999	<b>1,805</b>	△194	△9.7%
	ベース利益	(2,222)	<b>(2,281)</b>	(+59)	(+2.7%)
親会社株主に帰属 する四半期純利益	実績	1,120	<b>843</b>	△276	△24.7%
1株当たり四半期純利益	実績	54円30銭	<b>44円87銭</b>	△9円43銭	—

※ベース利益は一時的な投資を除いた事業利益数値です。なお、未監査の参考数値となります。

- 売上高は、**5Gインフラ支援事業、5G生活様式支援事業の5G Homestyle (GPG)** 及び**企業・クリエイター5G DX支援事業**のフルスピードグループが堅調に推移し、**前年同期比<sup>(※1)</sup>5.7%増**、業績予想比ではおおむね計画通り
- 営業利益は、**期初から戦略投資を継続実行**（前期は4Qに集中）していることから前年同期比4.5%減となるも、5Gインフラ支援事業と5G生活様式支援事業の5G Homestyle (GPG) が継続伸長し**ベース比<sup>(※2)</sup>は7.1%増**
- 経常利益は、戦略投資の実行及びフルスピード完全子会社化関連費用の発生等により前年同期比9.7%減となるも、**ベース比は2.7%増**
- 親会社株主に帰属する四半期純利益は、戦略投資の実行及び法人税の増加等により前年同期比24.7%減となるも、**業績予想比では計画を上回る**
- 『SiLK Investment Policy』に基づき**フルスピードの完全子会社化の手続きが進捗**  
**第3四半期期首より完全子会社化**  
本格的な**PMIの実行**及び**生産革命領域 (MakerMovement) へのシフト**に入る

※1.収益認識基準適用/オフバランス化した事業の影響がなくなり、今期より補正数値を利用せず  
純粋な実績比で前年同期と比較しています。

※2.ベース比は、ベース利益（一時的な投資を除いた未監査の事業利益）の対前年同期比となります。

5Gインフラ

5G生活様式

企業・クリエイター-  
5G DX

5Gインフラ

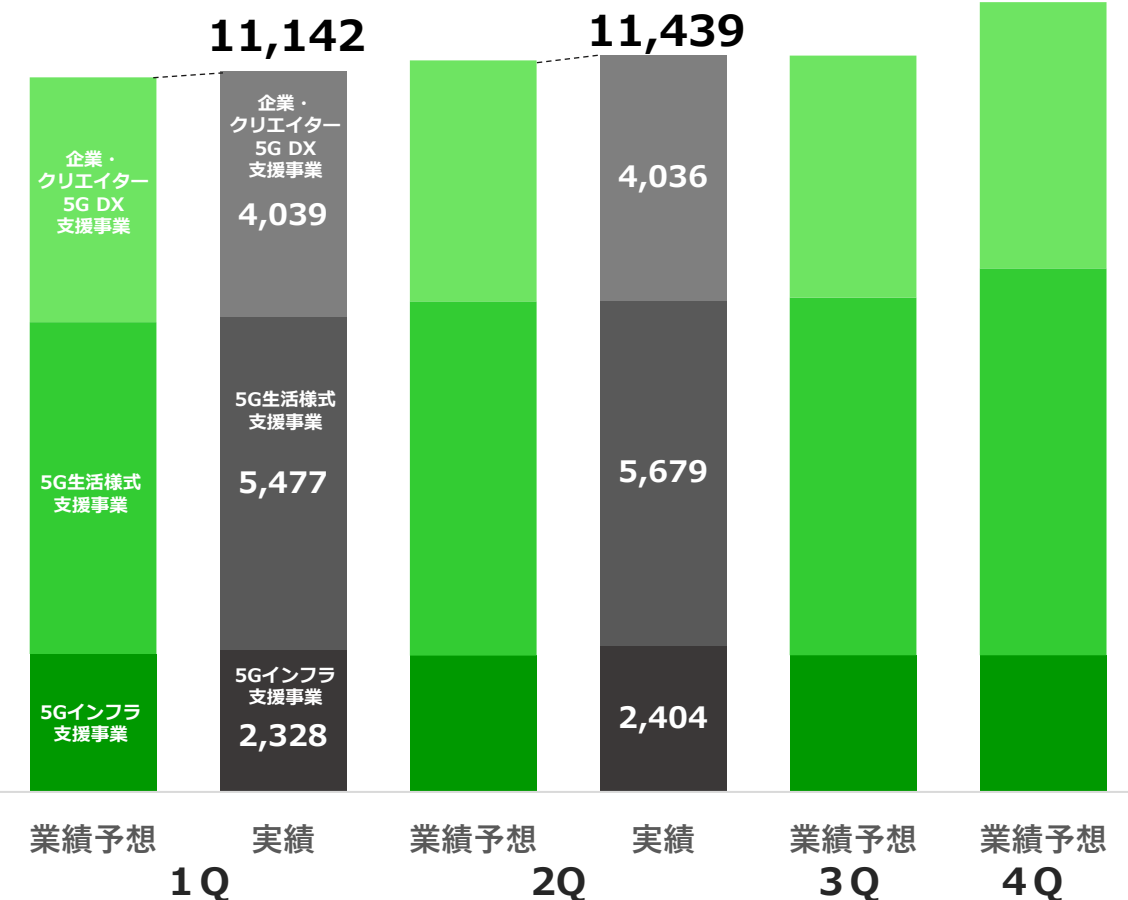
5G生活様式

企業・クリエイター-  
5G DX

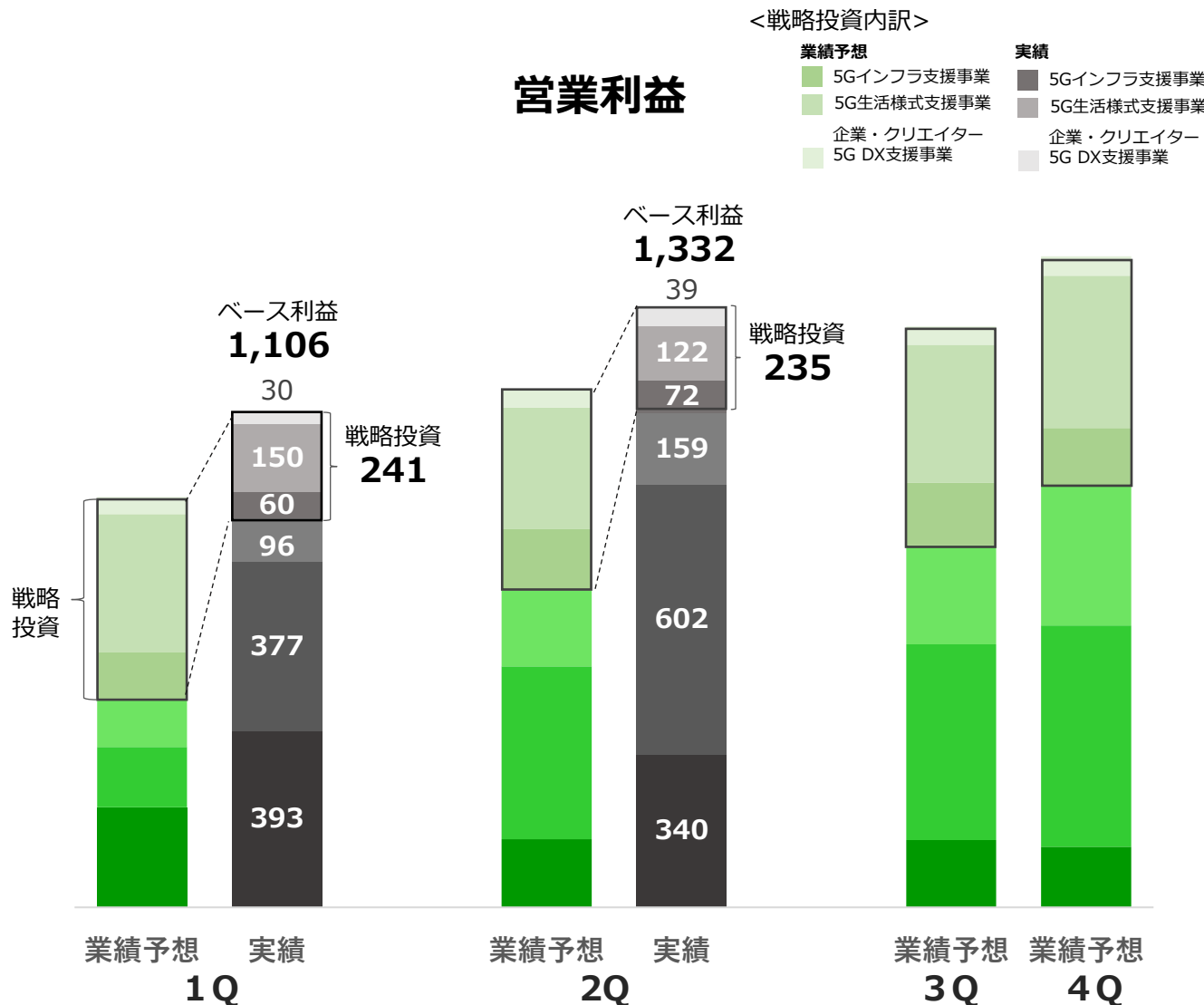
売上高は計画通りに推移。営業利益は、5Gインフラ支援事業を中心とした好調な推移に加え、戦略投資の効率的な実行により計画を上回る

(単位：百万円)

## 売上高



## 営業利益





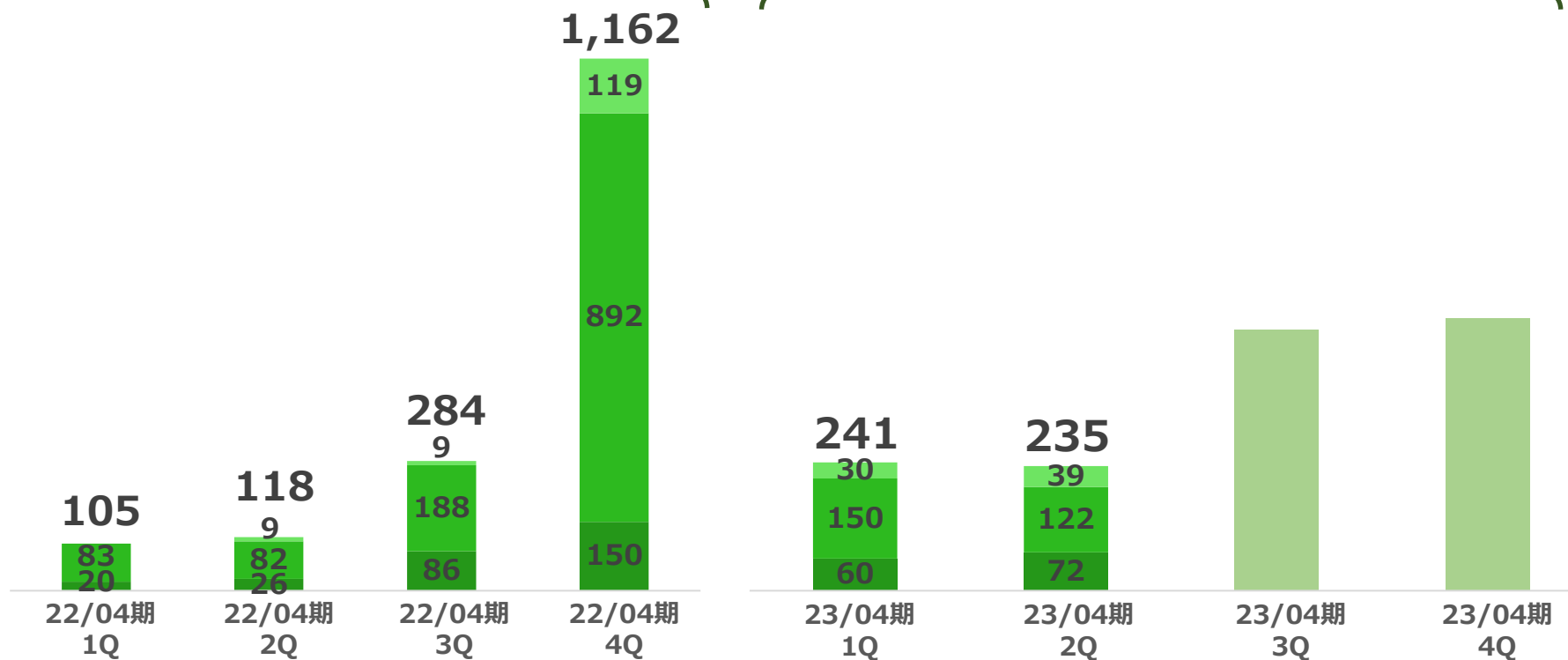
## 5G生活様式支援事業の広告宣伝費及び新規事業を中心に戦略投資を実行 3Q以降も継続して戦略投資を実行予定

(単位：百万円)

- 5Gインフラ支援事業
- 企業・クリエイター 5G DX支援事業
- 5G生活様式支援事業
- 業績予想

2022年4月期  
総額 16.7億円

2023年4月期  
総額 19億円 (見込)



### 2023年4月期 第2四半期 戦略投資実績(累計)

#### 5Gインフラ支援事業(132百万円)

- ・ 5G最適化に向けたデータセンター統廃合
- ・ データ連携プロジェクト 等

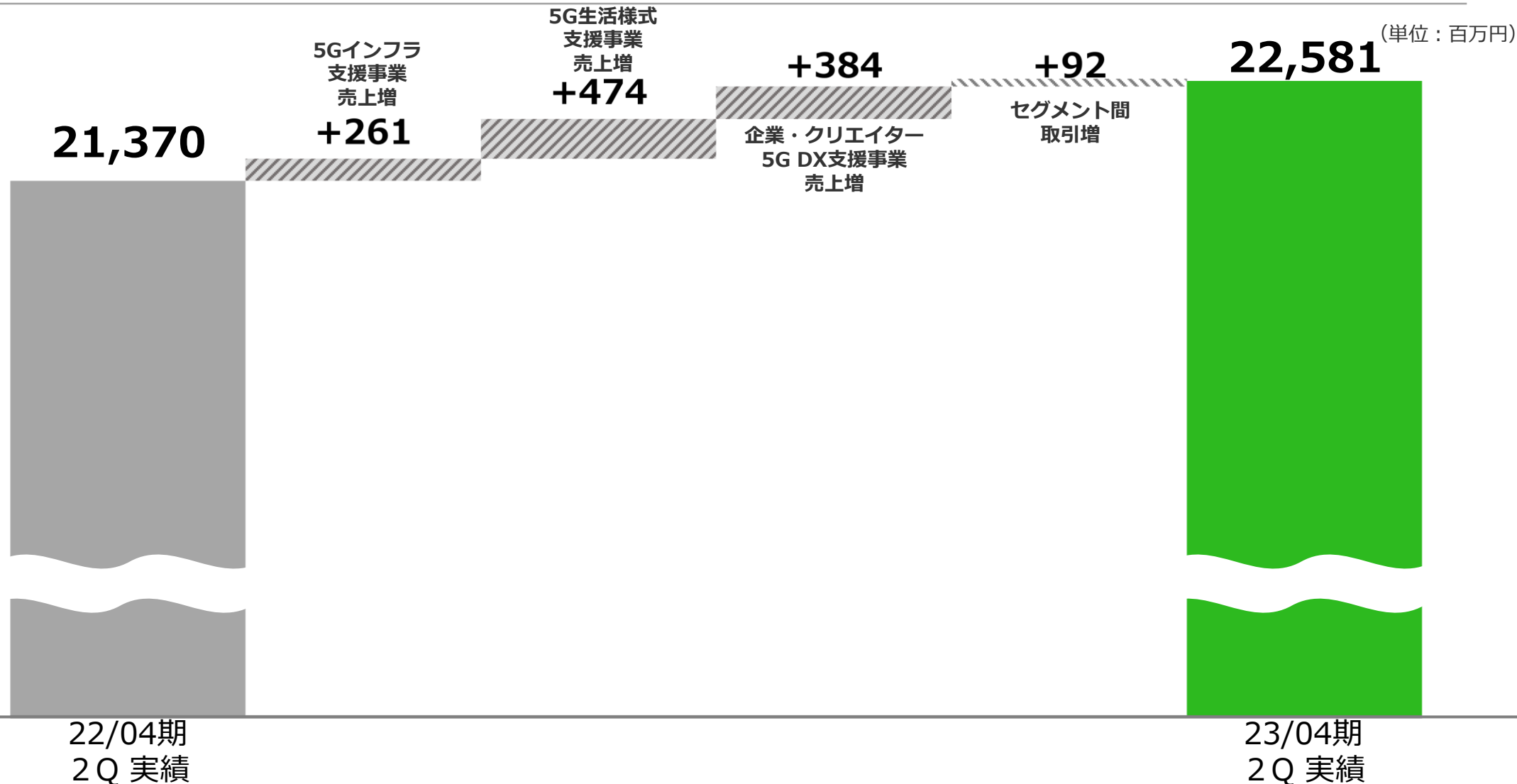
#### 5G生活様式支援事業(273百万円)

- ・ 「TONE」のプロモーション関連  
(ドコモショップ2300店舗で販促強化  
ほか、ユーザー獲得見合での費用発生  
など効率的にプロモーションを展開)
- ・ 5G Healthstyle領域「TONE Care」の  
開発及び実証実験
- ・ 5G Workstyle領域のサービス開発
- ・ Blockchain関係の開発及びテスト実施 等

#### 企業・クリエイター5G DX 支援事業(70百万円)

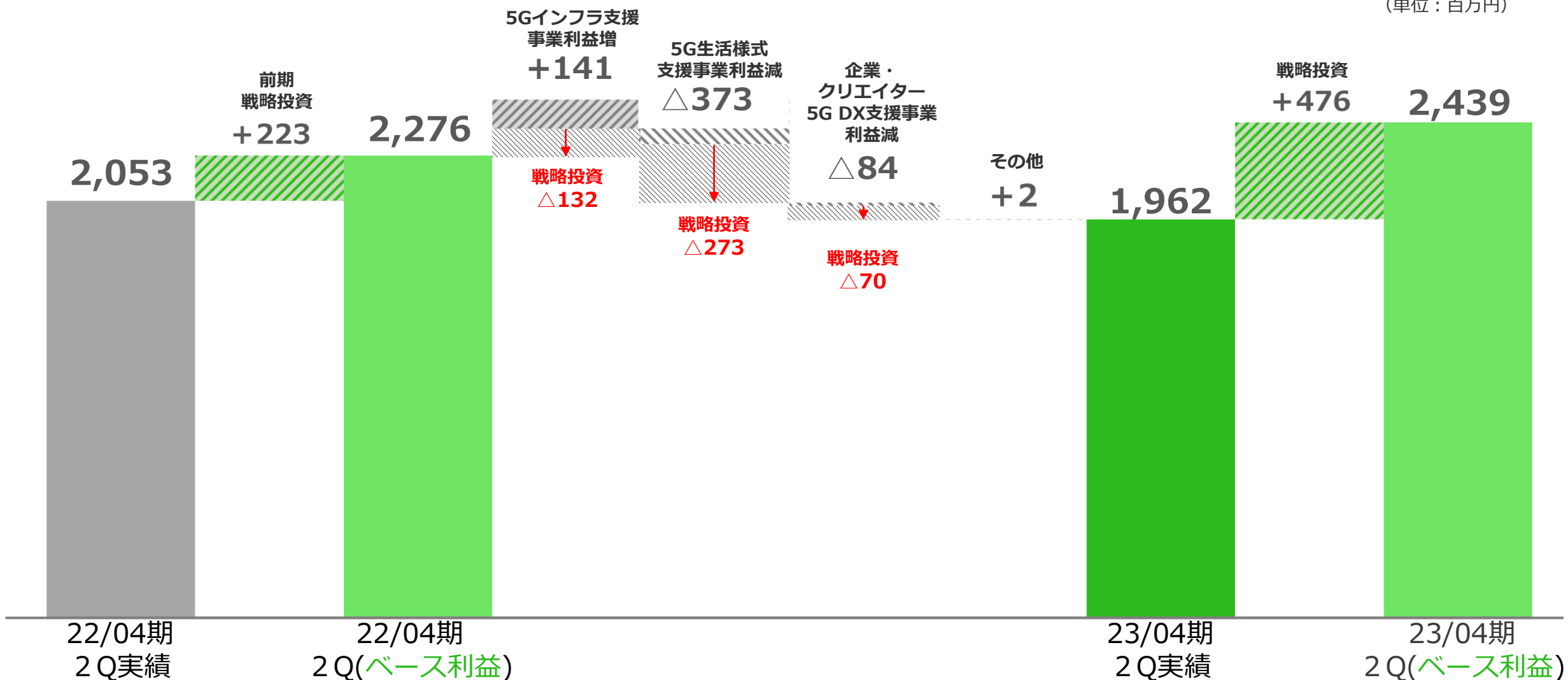
- ・ Creator Maker領域「StandAlone」の  
プラットフォーム多面展開に向けた開発  
及び人材拡充 等

5G生活様式支援事業をはじめとし全てのセグメントが堅調に推移し、  
前年同期比5.7%増（実績比）



戦略投資の実行等により前年同期比で実績4.5%減となるも、5Gインフラ支援事業の堅調な推移によりベース利益7.1%増

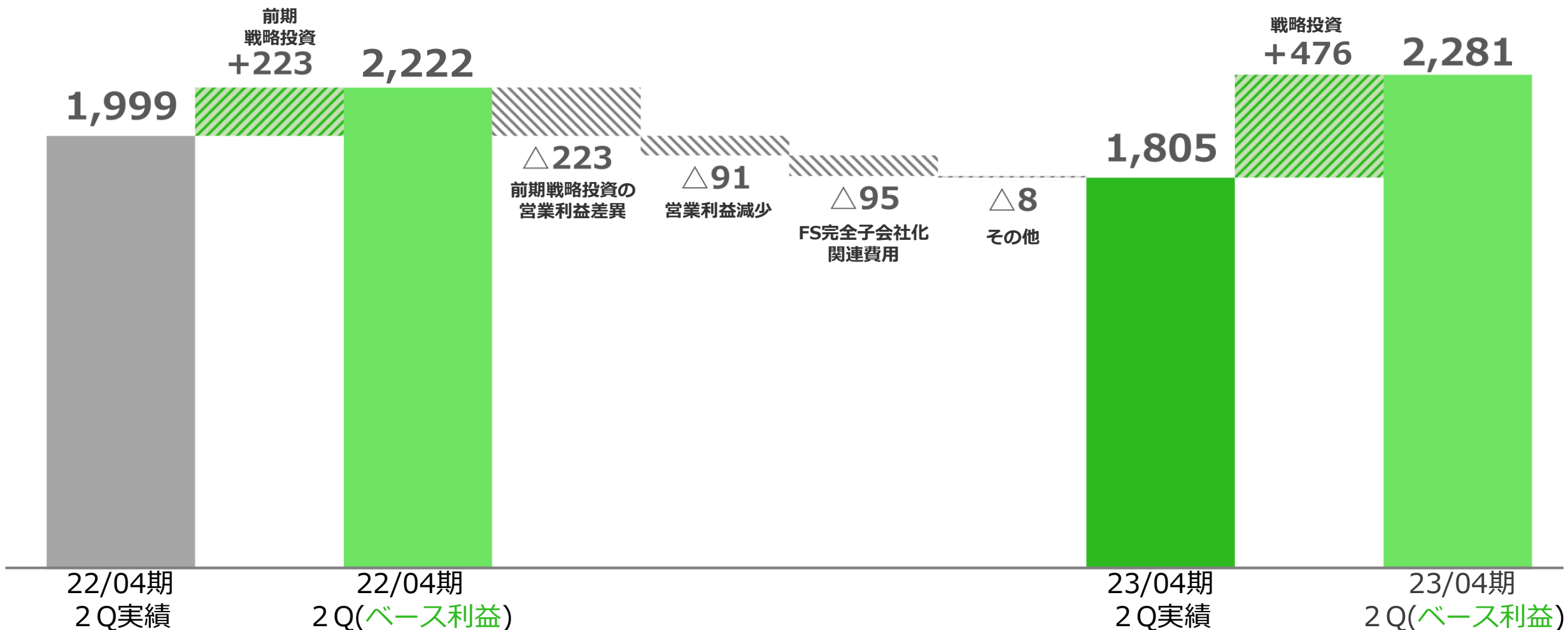
(単位：百万円)



# 前年同期比差異分析 経常利益

営業利益の減少やFS完全子会社化関連費用の発生等により、  
前年同期比で実績9.7%減も、ベース比では2.7%増

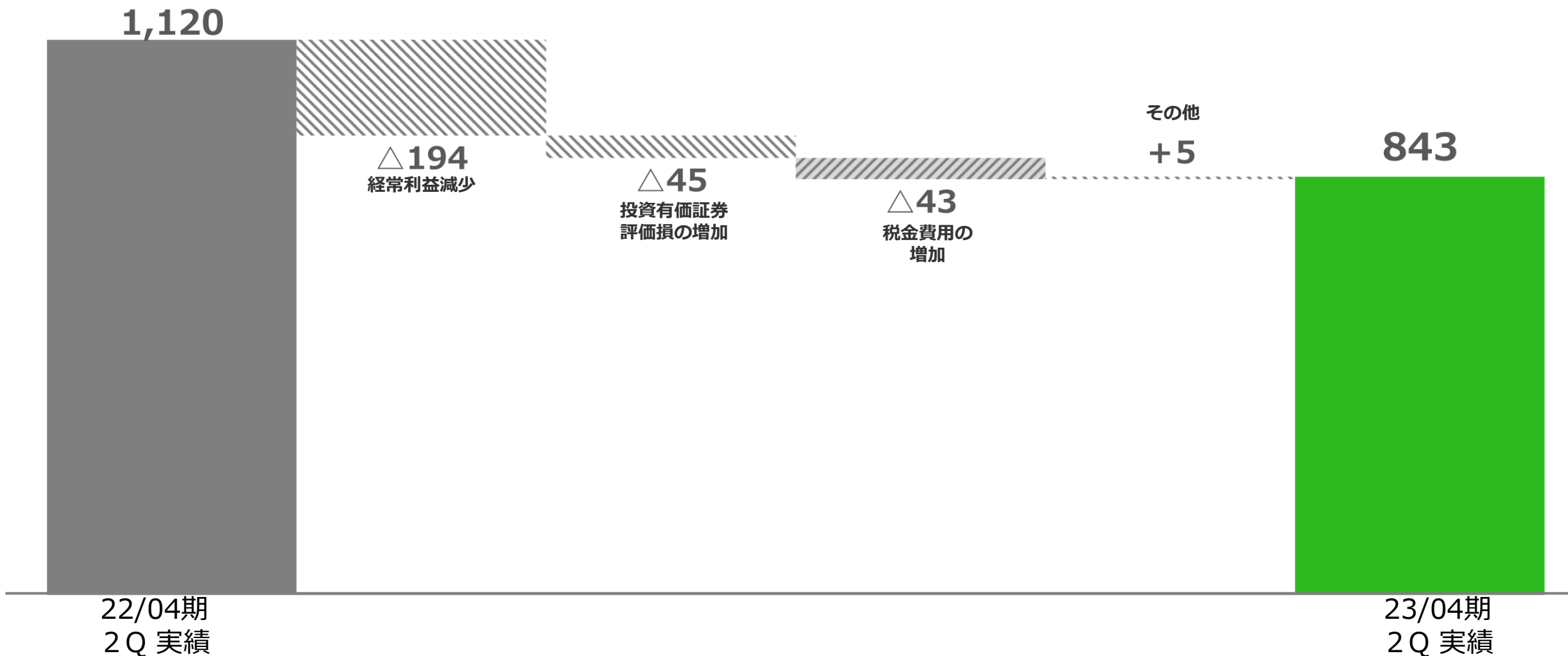
(単位：百万円)



# 前年同期比差異分析 親会社株主に帰属する四半期純利益

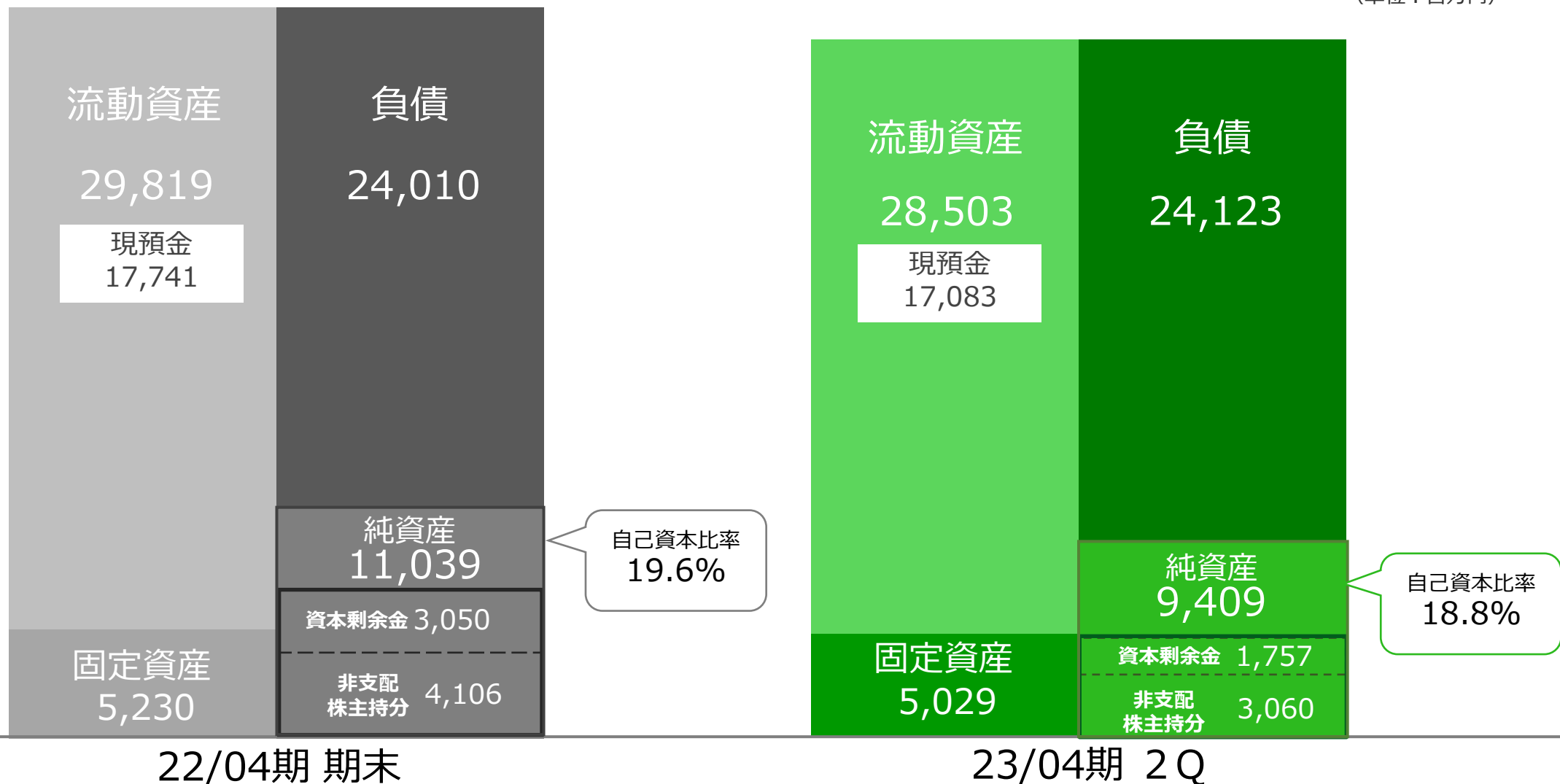
経常利益の減少や税金費用の増加等により、前年同期比24.7%減（実績比）となるも、業績予想比では計画を上回る

（単位：百万円）

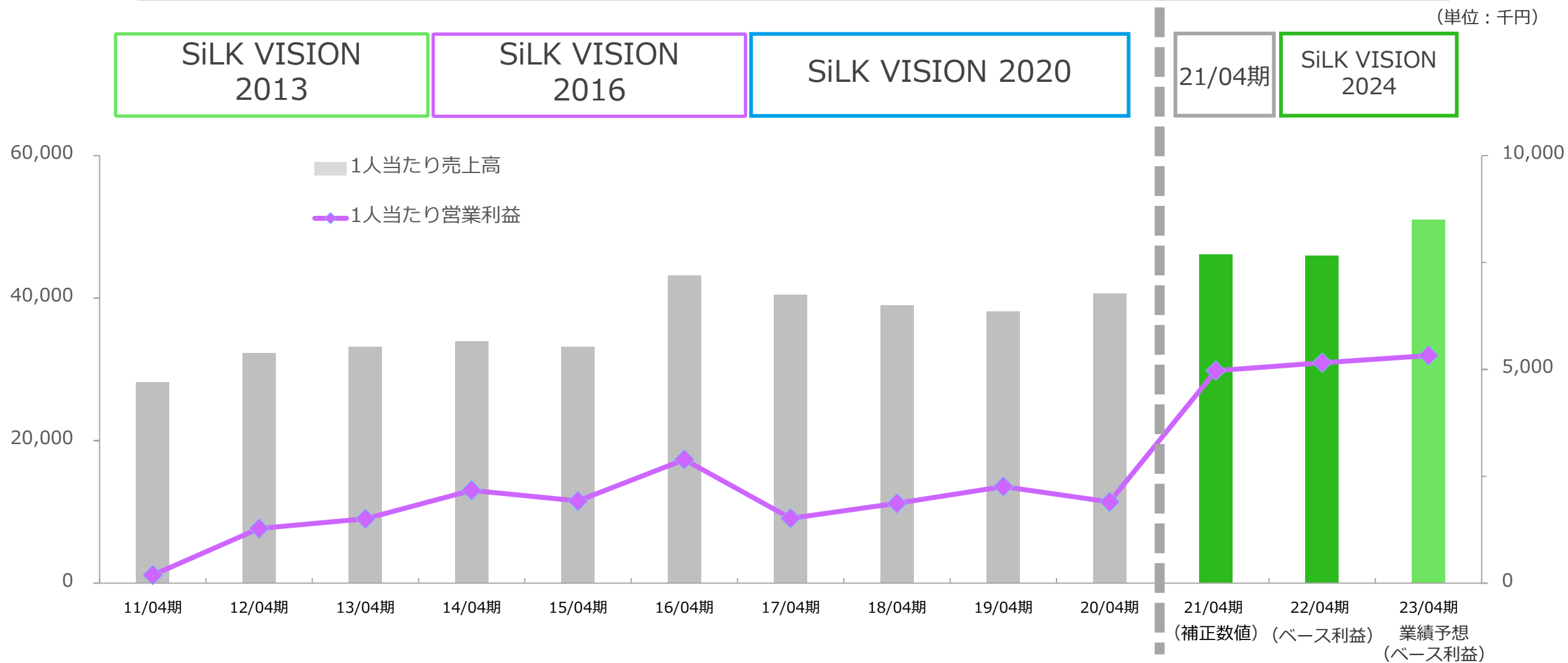


FS株式のTOB実施等により資本剰余金と非支配株主持分が減少、完全子会社化時（11/1完了）には2Q期末比で資本剰余金4.6億円、非支配株主持分6.6億円減少見込み

(単位：百万円)



## 1人当たりの営業利益（ベース利益）は前期と同水準を維持見込み

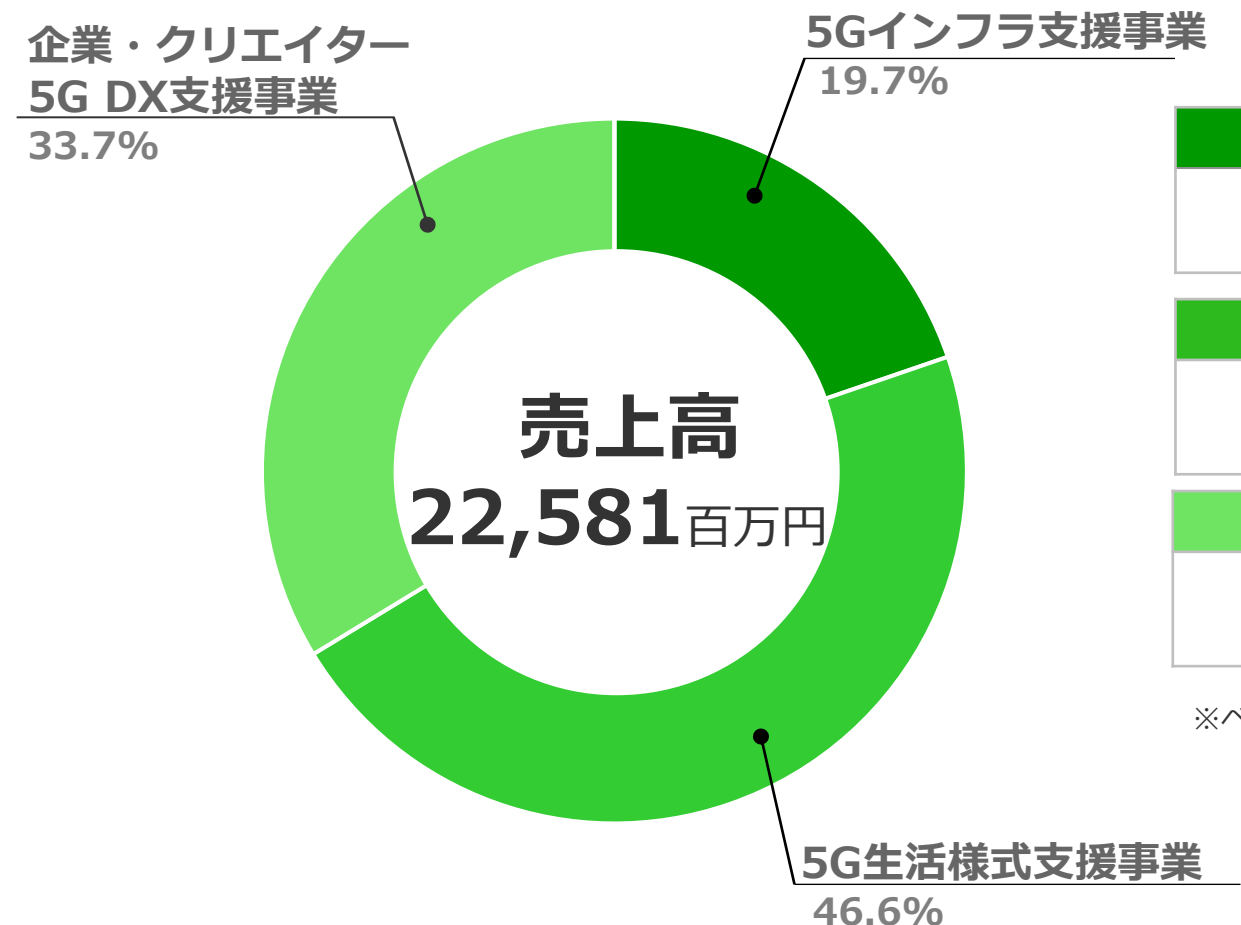


## 2. 2023年4月期 第2四半期 セグメント別業績

---



## 5Gインフラ支援事業、5G生活様式支援事業、企業・クリエイター5G DX支援事業3セグメントともに増収



売上高		セグメント損益	
<b>5Gインフラ支援事業</b>			
実績	4,732 百万円 YoY +5.8%	実績	733 百万円 ベース比 YoY +46.4%
<b>5G生活様式支援事業</b>			
実績	11,156 百万円 YoY +4.4%	実績	979 百万円 ベース比 YoY △7.4%
<b>企業・クリエイター5G DX支援事業</b>			
実績	8,075 百万円 YoY +5.0%	実績	255 百万円 ベース比 YoY △4.1%

※ベース比は、未監査の参考数値を用いて算出した値です

SILK VISION 2020

SILK VISION 2024

インキュベーションゾーン  
トランスフォーメーションゾーン

## パフォーマンスゾーン

- インフラテック事業 (freebit, DTI)
- アドテック事業 (FullSpeed)
- 不動産テック事業 (GIGA PRIZE)

- 5G Infra Platform (MVNE、固定網、クラウド等)
- 5G Homestyle (集合住宅インターネット)
- インターネットマーケティング
- アフィリエイト
- Maker's Maker

## 企業・クリエイター5G DX支援事業

Creator Maker (StandAlone)  
Bizmodel Maker (4.0)

## 5G生活様式支援事業

5G Workstyle  
5G Healthstyle

## 5G生活様式支援事業

5G Lifestyle (TONE/DTI)

## 5Gインフラ支援事業

既存事業のほとんどは  
パフォーマンスゾーンにシフト  
5GやeSIM対応等の時代の変化を  
取り入れながら継続成長

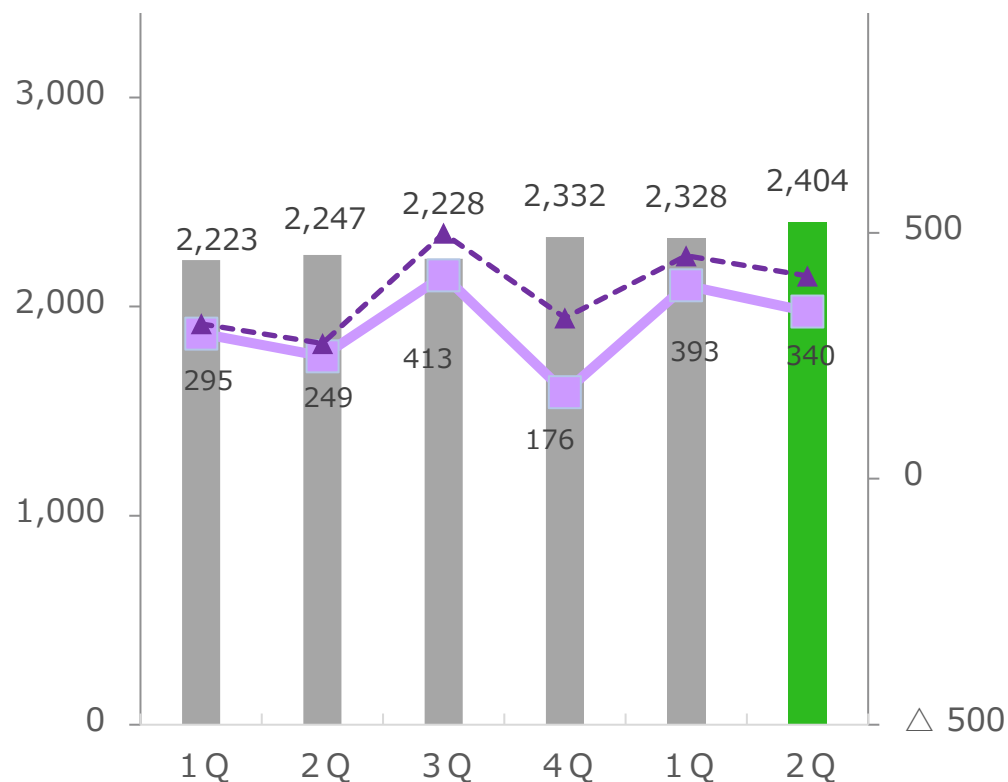
## B2Bモバイルのサービス利用増及びB2B固定網のコスト改善等により 前年同期比46.4%の利益増 (ベース比)

売上高・セグメント損益

セグメント損益前年同期比差異分析

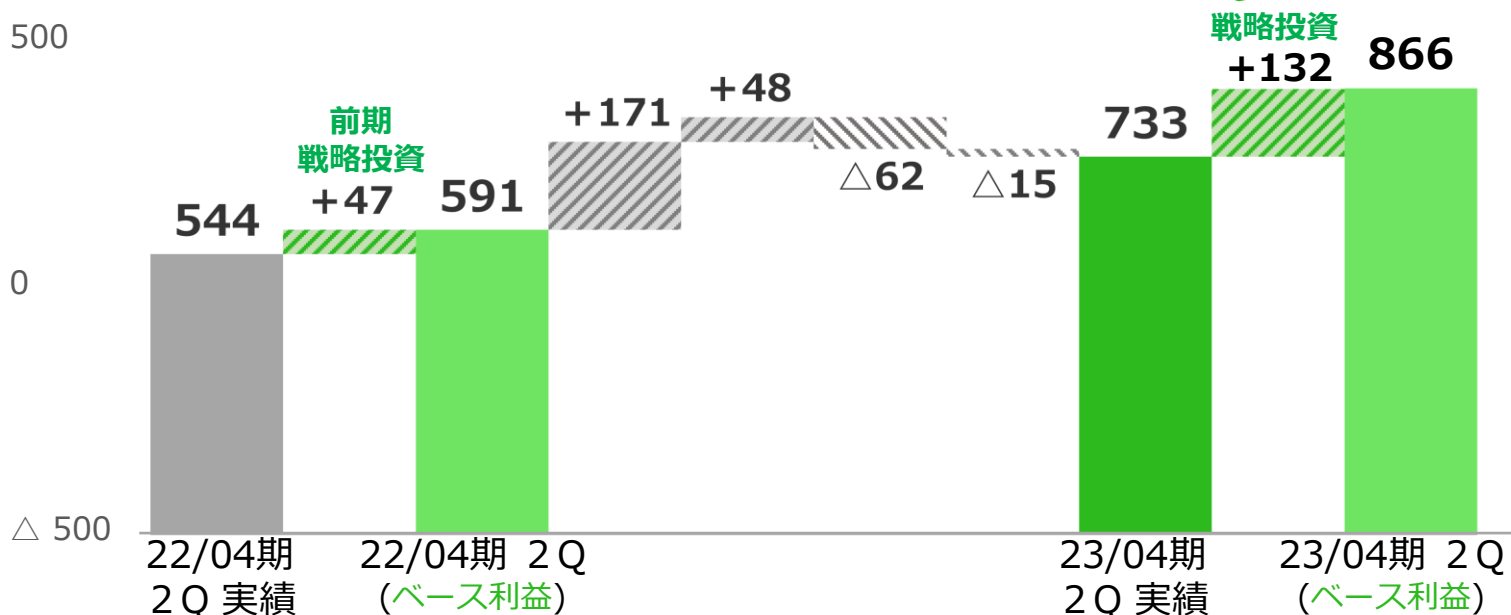
(単位：百万円)

- 売上高 (実績)
- セグメント損益 (実績)
- ▲ セグメント損益 (ベース利益)※

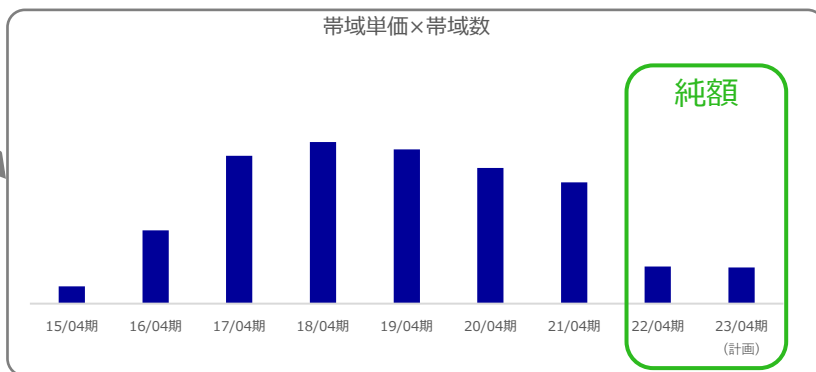
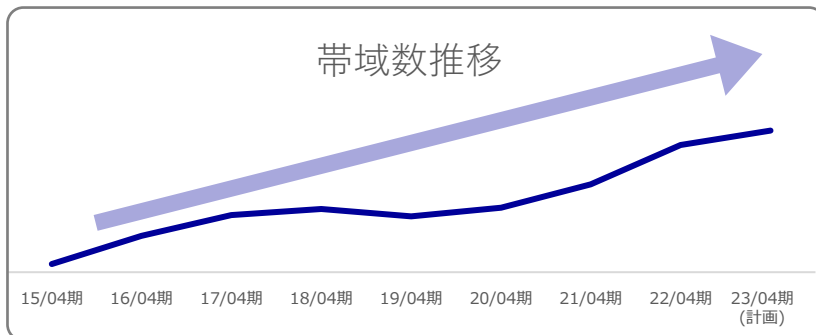
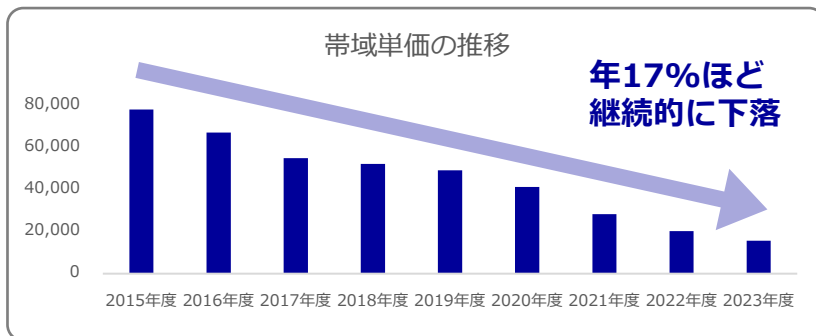


- +47** 前期戦略投資 (単位：百万円)
- +171** B2Bモバイル:サービス利用増による利益増
- +48** B2B固定網 :コスト改善による利益増
- △62** クラウド :データセンター統廃合の影響額 (戦略投資) およびサービス利用減による利益減
- △15** その他

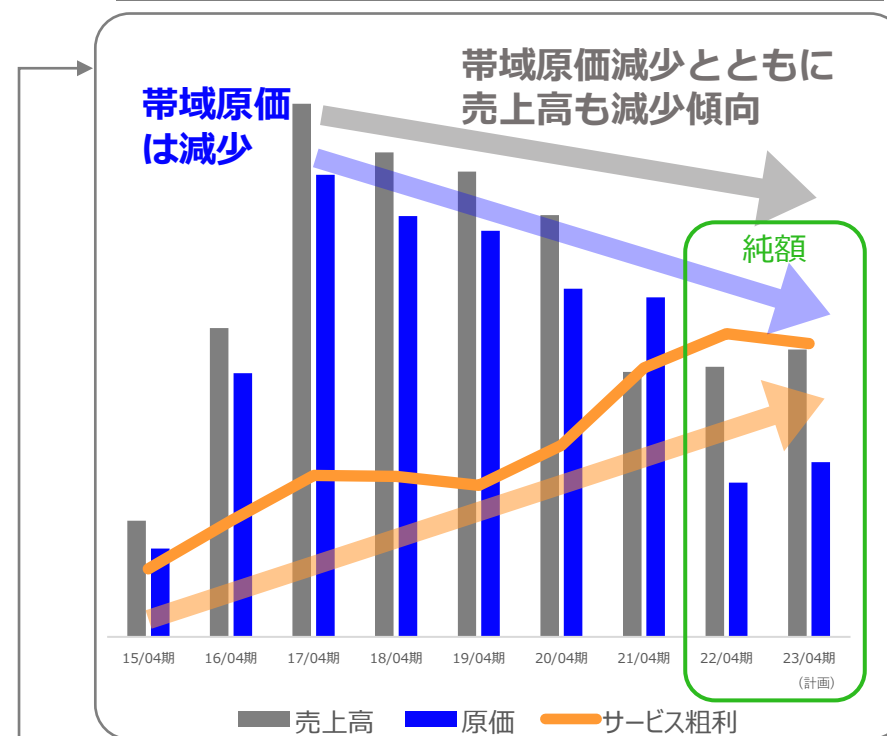
内訳・5G最適化に向けたデータセンター統廃合  
・データ連携プロジェクト 等



## トレンド（帯域原価の単価・帯域数）



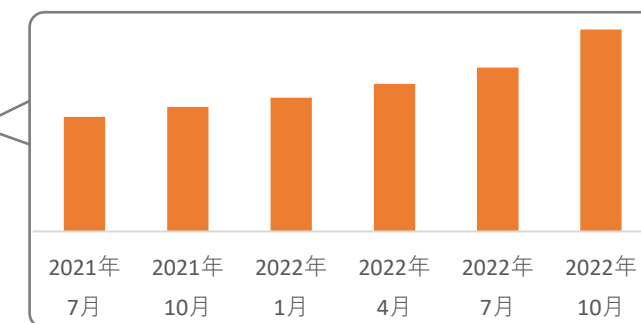
## トレンド（売上・粗利）



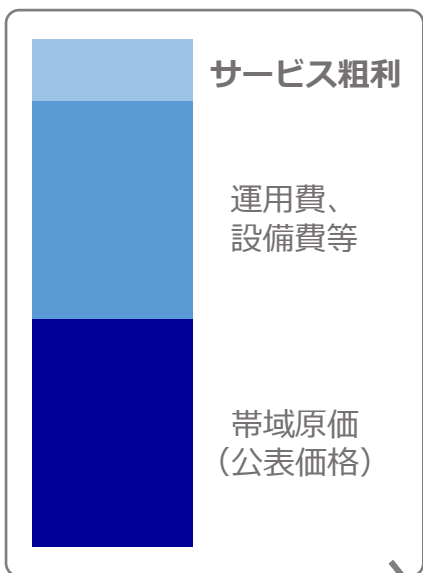
### 2023年4月期

- 新規参入事業者の獲得の成功等により提供帯域が増大し、取扱高は増加
- 低価格な通話パッケージサービスで差別化を図ることによりデータ+音声SIMの獲得を進め、サービス粗利が継続的に増加
- 5GやeSIMなど上位レイヤーのサービスを付け加えていく

## データ + 音声SIMの枚数推移



## 収益構造（概算）



SILK VISION 2020

SILK VISION 2024

インキュベーションゾーン  
トランスフォーメーションゾーン

## パフォーマンスゾーン

- 5G Infra Platform (MVNE、固定網、クラウド等)
- 5G Homestyle (集合住宅インターネット)
- インターネットマーケティング
- アフィリエイト
- Maker's Maker

- インフラテック事業 (freebit, DTI)
- アドテック事業 (FullSpeed)
- 不動産テック事業 (GIGA PRIZE)

FreeBit Co., Ltd. All Rights Reserved.

企業・クリエイター5G DX支援事業

Creator Maker (StandAlone)  
Bizmodel Maker (4.0)

5G生活様式支援事業

5G Workstyle  
5G Healthstyle

5G生活様式支援事業

5G Lifestyle (TONE/DTI)

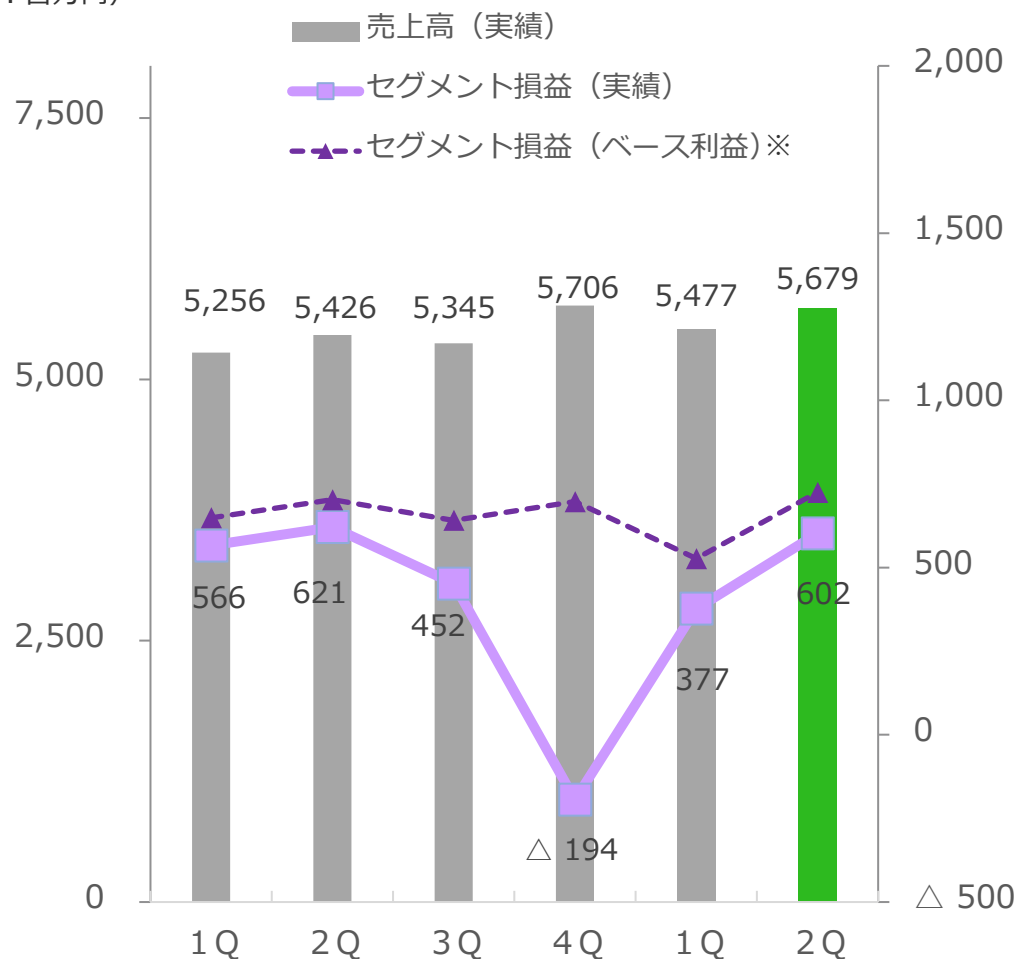
5Gインフラ支援事業

既存事業のほとんどは  
パフォーマンスゾーンにシフト  
5GやeSIM対応等の時代の変化を  
取り入れながら継続成長

## 5G Homestyleは堅調に推移するも、ドコモエコノミーMVNO店舗網の体制強化、新規プロダクト群への投資等により前年同期比7.4%の利益減 (ベース比)

売上高・セグメント損益

(単位：百万円)



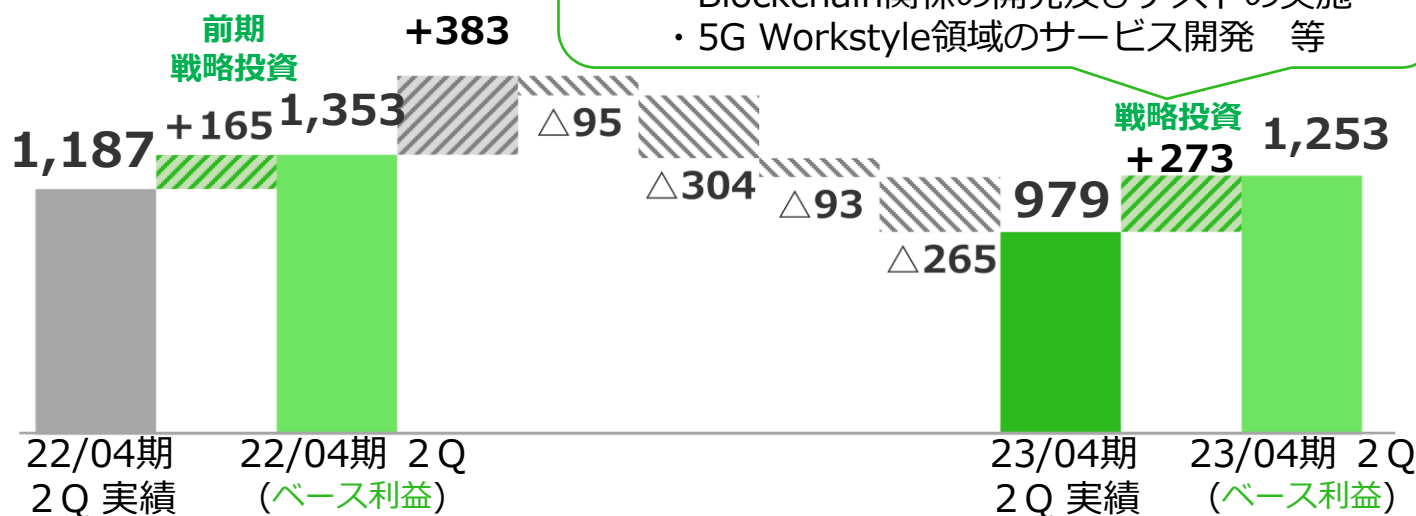
セグメント損益前年同期比差異分析

**+165** 前期戦略投資 (単位：百万円)

- +383** 5G Homestyle[GPG]の売上増による利益増
- △**95** ADSLの廃止等に伴う5G Lifestyle[DTI]の利益減
- △**304** 5G Lifestyle[TONE]のドコモエコノミーMVNO店舗網の体制強化等による利益減
- △**93** 5G Lifestyle[TONE]の新端末の一時費用発生
- △**265** 新規プロダクト群への戦略投資等

内訳・「TONE」のプロモーション関連

- ・5G Healthstyle領域「TONE Care」の開発及び実証実験
- ・Blockchain関係の開発及びテストの実施
- ・5G Workstyle領域のサービス開発 等





## トーンモバイルが、基本プランのバージョンアップに加え、60歳以上をターゲットにした「シニア割」を発表

●基本プランバージョンアップ、毎月動画1Gチケット付与を発表

●最大1年間300MBまでの月額料金が0円となる60歳以上のお客様に向けたシニア割を発表

<8月10日 プレスリリースより抜粋>

2022年8月10日

各位

株式会社ドリーム・トレイン・インターネット  
トーンライフスタイル株式会社

トーンモバイル、昨年続き、価格を変えずに基本プランバージョンアップ ついに、「インターネット使い放題※1で月額1,100円〜”へ、動画も1GBまで視聴可能に〜「動画1GBチケット」(330円相当)毎月1枚が基本プラン込に〜

フリービット株式会社（本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:石田 宏樹、以下「フリービット」）のグループ会社である株式会社ドリーム・トレイン・インターネット（本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:清水 高、以下「DTI」）及び、トーンライフスタイル株式会社（本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:石田 宏樹、以下「トーンライフスタイル」）が運営するトーンモバイルブランドは、月額1,100円〜の基本プラン※2において、価格はそのままに、全ユーザーが毎月「動画チケット」を1GB分利用できるバージョンアップを行います。これにより、2つの電話番



“60歳以上”の皆様にとって

「スマートフォンがある日常生活」をもっと気軽に。もっと身近に。

スマートフォンを持っていることが“当たり前”の時代。

しかし、スマートフォンを利用するうえで、「わかりづらい料金プラン」や、必要以上のサービスに伴う「高額な基本料金」、「使い方が難しい製品」により、利用を始められない方も多いのではないのでしょうか？

トーンモバイルは、“60歳以上”の皆様が安心して、スマートフォンを利用していただけるように、「1種類の料金プラン」と「見やすく・使いやすい製品」、更に「最大1年間の基本料金を0円」にすることで、「スマートフォンがある日常生活」を始めやすく・続けやすい、携帯電話サービスを提供しております。

※ Androidプラン限定、月間通信量300MB未満の場合、適用。  
※ シニア割の詳細は本ページの下部をご確認ください。



### 300MBの通信量の目安

※下記はあくまで目安であり、ご利用状況によって変わります。



テキストメール  
送受信なら

約 60,000 通



Yahoo!の  
トップページ閲覧なら

約 1,200 回



LINE  
チャットトークなら

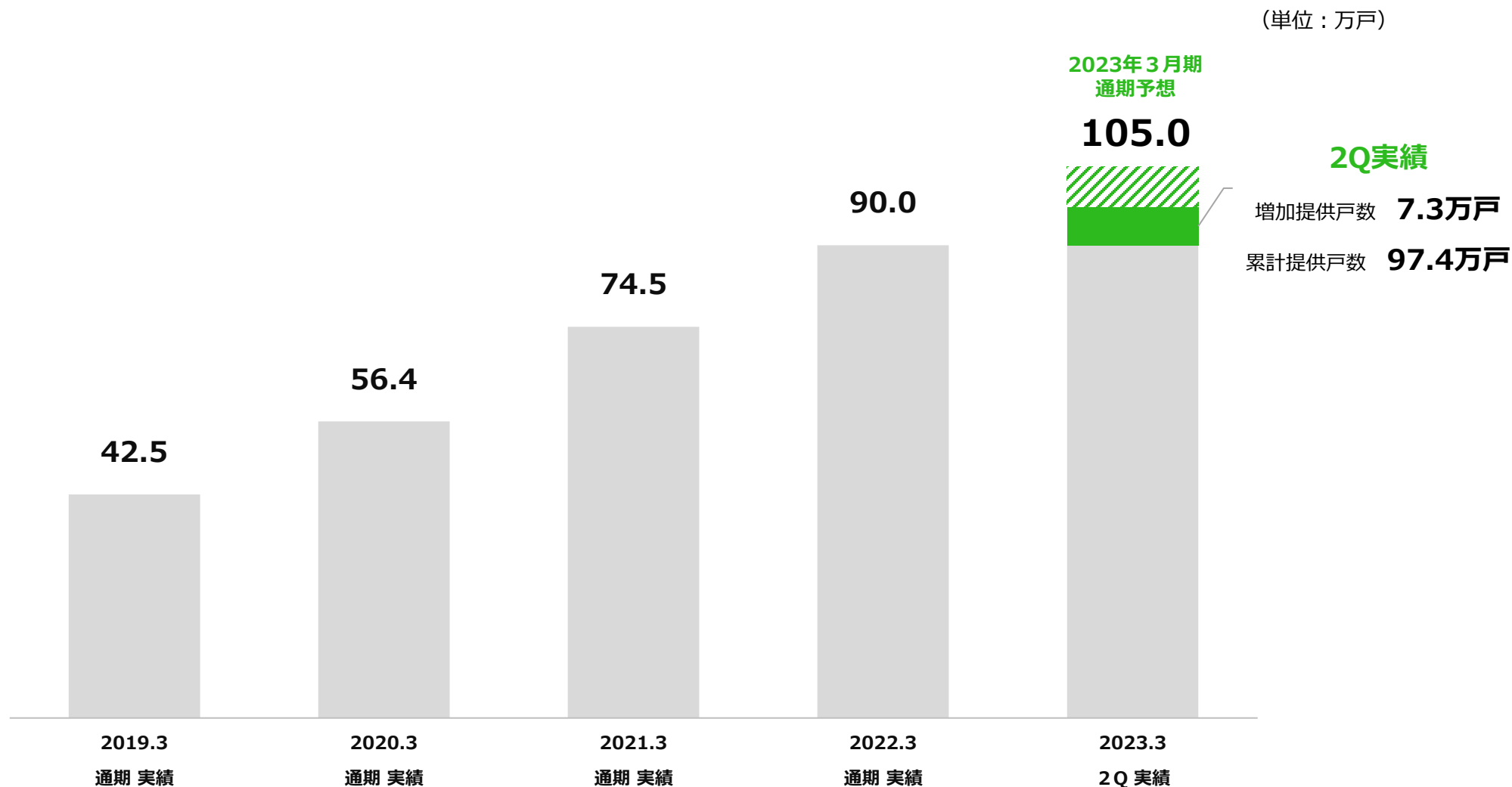
約 60,000 回



LINE  
音声通話なら

約 500 分

## 5G Homestyle (GPG) の重要指標である集合住宅向けISPサービスの提供戸数は、前期末に比べ7.3万戸増の97.4万戸と順調に進捗



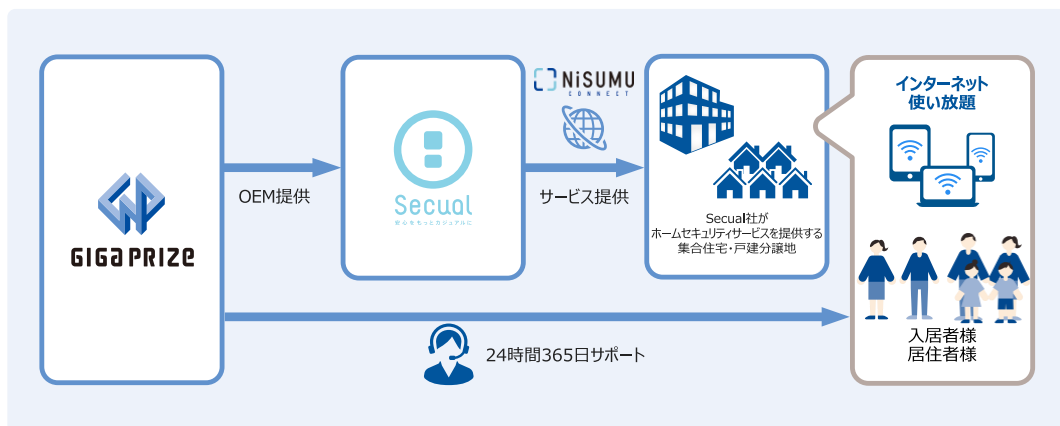


## 集合住宅向けISPサービスに加え、戸建分譲地等へもISPサービスを提供

- Secual社と共同で集合住宅や戸建分譲地向けの全戸一括型インターネット接続サービス「NiSUMU CONNECT」の提供開始

- 積水化学のスマートタウンに戸建分譲地初の全戸一括インターネット接続+テレビ視聴サービスの提供開始。積水化学工業 住宅カンパニー、スカパーJSAT社、Secual社と共同開発

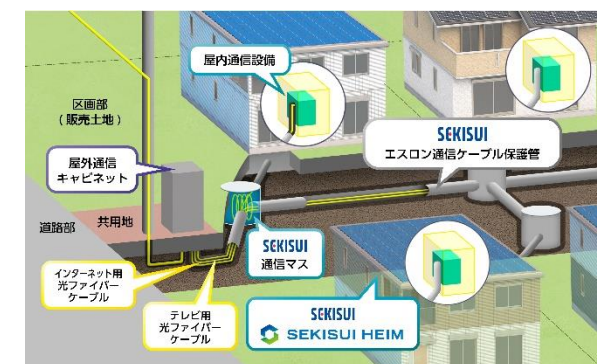
### ■ 「NiSUMU CONNECT」の提供イメージ



### ■ 「NiSUMU CONNECT×光回線テレビ」提供イメージ



### ■ 共用配管理設例



## 「LIVINGTOWN みなとみらい」のオープンを本日発表。5G/web3時代の生活様式5G Homestyleの体感・体験と新たな住まいや暮らしを提案

### ● 2023年春、「LIVINGTOWN みなとみらい」オープン

#### <施設構成>

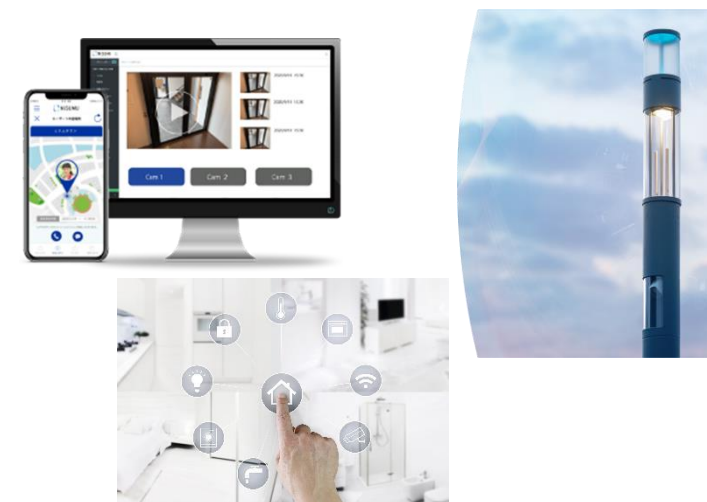
- LIFE CREATION区画（住宅展示場エリア）
- LIFE STYLE区画（自動車ディーラーのショールームエリア）
- LIFE RESIDENCE区画（レストランとコワーキングスペースエリア）
- Center Court（芝生公園エリア）



「LIVINGTOWN みなとみらい」 施設構成

### ● 「LIVINGTOWN みなとみらい」における主な取り組み

- ICT機能を搭載した次世代の街灯「Smart Pole」の設置  
通信基地局やWi-Fi、カメラやセンサー等を搭載した多機能ポールを設置
- モデルハウス内でIoT機器等を活用  
モデルハウス内でIoT機器を活用しスマートホームやスマートタウン実現に向けた、あらゆる先進テクノロジーの検証を実施
- web3時代の分散型インターネットで利用されるBlockchain技術を活用したデジタルキー等のプロダクトを提案予定
- その他「デジタルとリアルとの融合」による新しい価値を提供



イメージ

SILK VISION 2020

SILK VISION 2024

企業・クリエイター5G DX支援事業

Creator Maker (StandAlone)  
Bizmodel Maker (4.0)

5G生活様式支援事業

5G Workstyle  
5G Healthstyle

5G生活様式支援事業

5G Lifestyle (TONE/DTI)

5Gインフラ支援事業

既存事業のほとんどは  
パフォーマンスゾーンにシフト  
5GやeSIM対応等の時代の変化を  
取り入れながら継続成長

インキュベーションゾーン

トランスフォーメーション  
ゾーン

パフォーマンスゾーン

- 5G Infra Platform (MVNE、固定網、クラウド等)
- 5G Homestyle (集合住宅インターネット)
- インターネットマーケティング
- アフィリエイト
- Maker's Maker

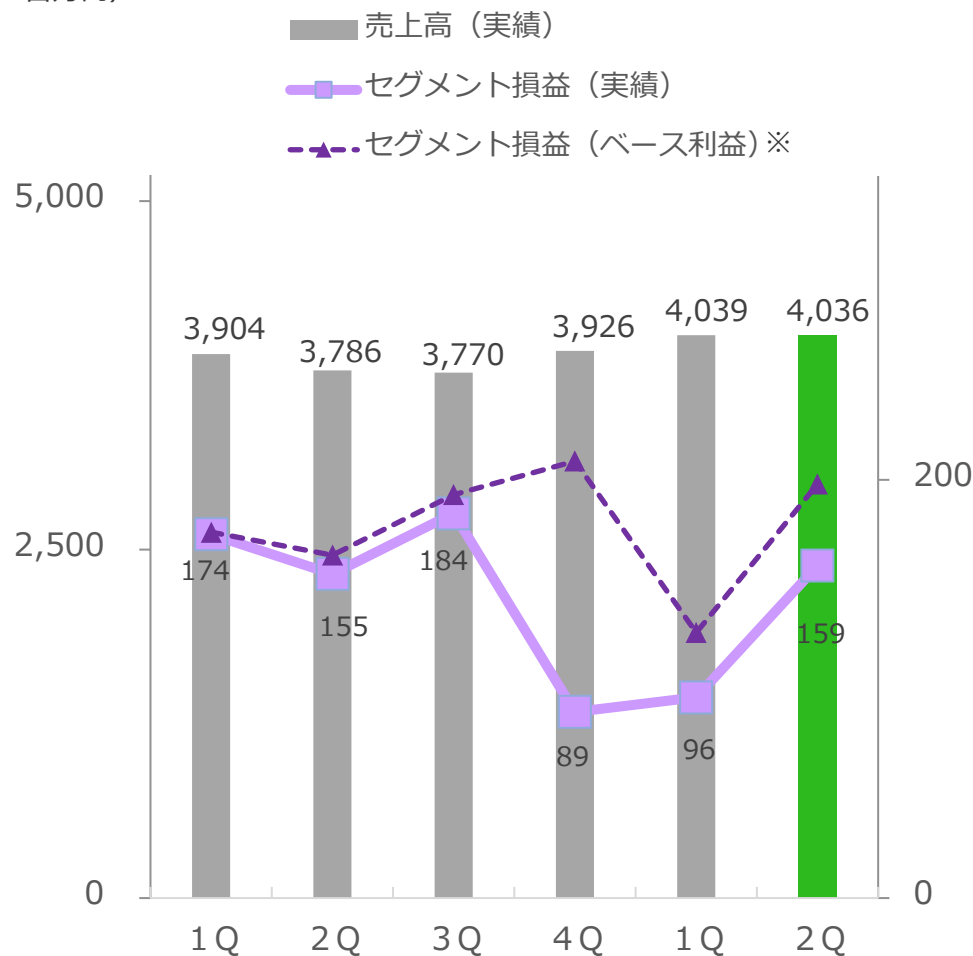
- インフラテック事業 (freebit, DTI)
- アドテック事業 (FullSpeed)
- 不動産テック事業 (GIGA PRIZE)

## 売上高は増加傾向にある一方、人件費及び広告宣伝費等が増加し 前年同期比4.1%の利益減 (ベース比)

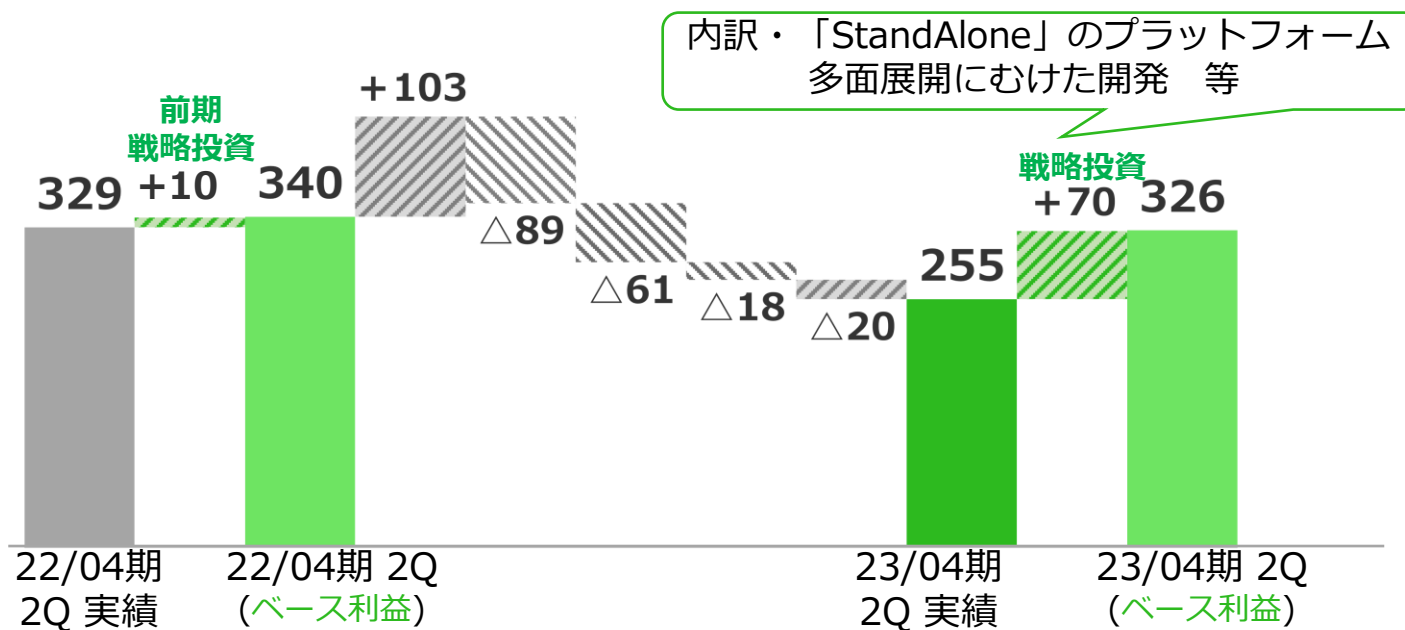
### 売上高・セグメント損益

### セグメント損益前年同期比差異分析

(単位：百万円)



- +10** 前期戦略投資 (単位：百万円)
- +103** FSG売上増による粗利増
- $\Delta 89$  FSG人材採用費及び人件費増
- $\Delta 61$  FSGのEC関連事業にかかる広告宣伝費増
- $\Delta 18$  FSGその他販管費増等による利益減
- $\Delta 20$  その他



## 3Q期首（11月1日）に完全子会社化が完了。本格的なPMIの実行を開始し、生産革命領域（Maker Movement）へのシフトに入る

### ●PMI実行により期待できるシナジー

	①グループ連携強化による多様なデータの連携・活用での新規事業創出（データ連携プロジェクト）	②グループを横断した経営リソース・人的リソースの最適化	③新分野へのリソース集中による企業・インフルエンサーDX事業の推進（マーケティング4.0/インフルエンサー支援事業 / NFT等）
23年4月期 下期	開発進行中案件の内部検証及び事業化に向けた方向性を見極め	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 上場維持コスト一部削減</li><li>・ バックオフィス部門及び技術部門を中心に、統合に向けたアクションの開始</li></ul>	フリービット・フルスピード共同開発事業「StandAlone」の機能強化及び外販の開始
24年4月期 以降	事業化を視野に入れた新プロダクトの開発及びセールス開始	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 上場維持コスト削減</li><li>・ 人員リソースの最適化</li></ul>	「StandAlone」の外販拡大による業績への貢献



## クリエイター支援プラットフォーム「StandAlone」において 新規クリエイターの受注、新規機能開発を継続

### ● 導入実績



俳優坂口健太郎自身がコンテンツを発信する公式アプリ。ブログやイベント情報などをアプリ上でチェックできる他、出演中の作品などと連動したアプリ限定のコンテンツを提供。



音楽グループPlay.Gooseの公式プラットフォーム。メンバー情報をまとめてチェック、最新情報を確認できる他、登録ユーザー限定のコンテンツや、実際ライブを安心して楽しむための体調管理機能も搭載。



俳優赤楚衛二による、自身が責任編集となってコンテンツを配信する公式アプリ。ブログやイベント情報などの他、出演作品と連動したイベントなどアプリ限定のコンテンツを提供。



### 坂口 健太郎

<直近の活動状況>

2022/11/29~11/30

**2022 MAMA AWARDSプレゼンター**

2022/7月~

フジテレビ「競争の番人」主演

2022/3月~

映画「余命10年」主演

2022/1月~

NHK大河ドラマ「鎌倉殿の13人」出演



### 赤楚 衛二

<直近の活動状況>

2023年公開予定

Netflix「ゾン100~ゾンビになるまでにしたい100のこと~」主演

2022/10月~

**連続テレビ小説「舞いあがれ！」出演**

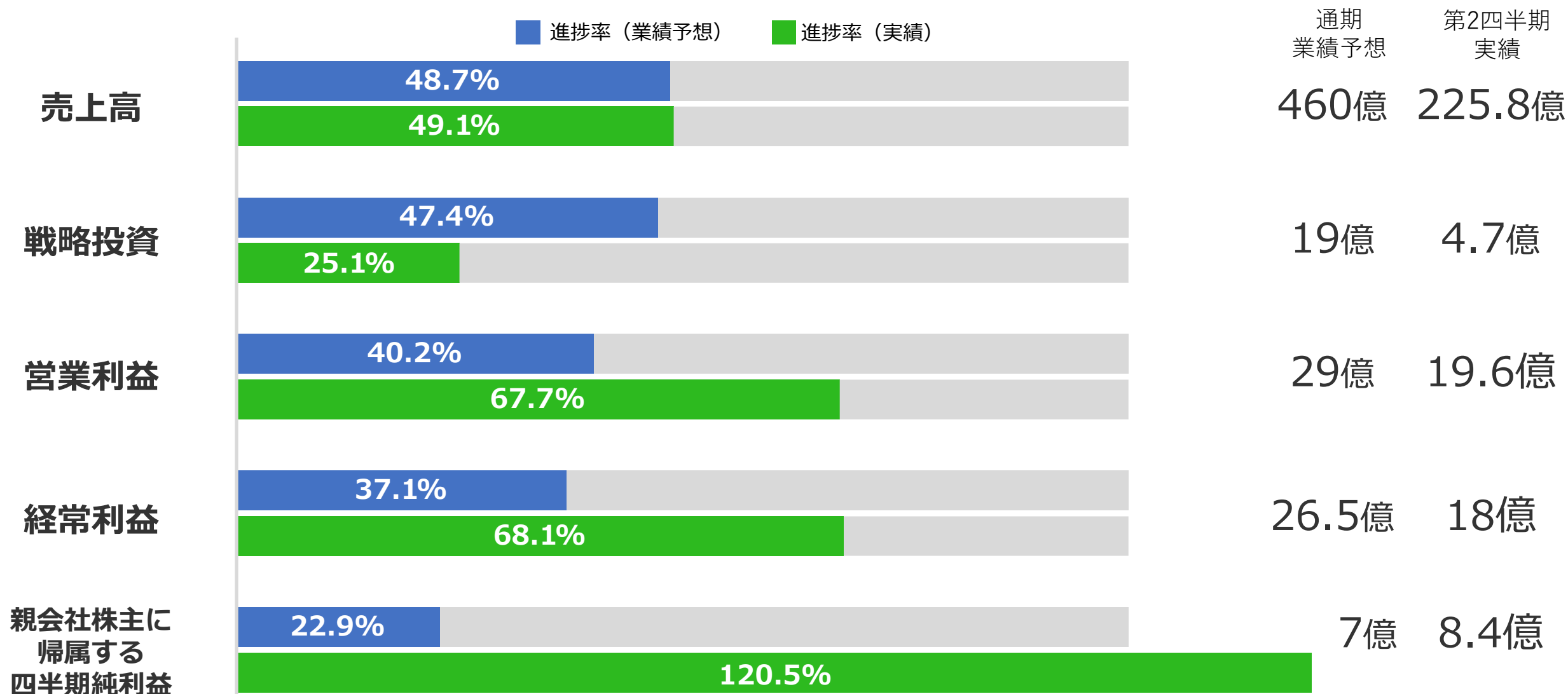
2022/7月~

TBS「石子と羽男—そんなコトで訴えます?—」出演

### 3. 2023年4月期 第3四半期以降の見通し

---

売上高は計画通りに推移。各段階利益は、効率的な戦略投資の実行やベース利益の好調な推移により業績予想を上回る





- 売上高は、第2四半期までと同様に、業績予想通りに推移する見込み
- 戦略投資は、来期ならびに次の中期経営計画も視野に引き続き実行
  - 5G最適化に向けたデータセンター統廃合に向けた設備投資、二重コストの発生
  - 5G Lifestyleのユーザー獲得に向けた販促活動や新規事業領域への投資
  - 5G Homestyleの「LIVINGTOWN みなとみらい」オープンに向けた準備
  - クリエーター支援プラットフォーム「StandAlone」の開発、顧客開拓に係る投資の実行
- 円安・電力料金高騰・物価上昇等マクロ経済指標の影響等が一部発生見通し



営業利益等の各段階利益は、現段階では業績予想の変更は行わず、進捗に応じ判断

# 5G/web3 時代の Platform Makerへ



## 5G生活様式 支援事業

4G時代から5G時代への  
**ライフスタイル**の  
アップデートを支援する事業  
web3/社会の持続性/分散型社会  
データ/プライバシー/Blockchain  
MaaS/IoT/集合住宅向けISP  
/各種ShowRoom

## 企業・ クリエイター 5G DX支援 事業

企業やクリエイターの  
**ビジネス**の4G時代から5G時代  
へのアップデートを支援する事業  
インターネットマーケティング  
アドテクノロジー/Creator Maker  
Bizmodel Maker

## 5Gインフラ 支援事業

4G（固定網含む）から、  
5Gへの**インフラ**のアップデート  
を行っていく事業

モバイル5G回線/光回線  
5Gに最適なデータセンター  
クラウドサービス  
eSIM/eKYC 等

本資料に記載されている当社の予想、見通し、目標、計画、戦略等の将来に関する記述は、本資料作成の時点で当社が合理的であると判断する情報に基づき、一定の前提（仮定）を用いており、種々の要因により、実際の業績はこれらの予想・目標等と大きく異なる可能性があります。本資料は、当社の事業戦略の説明資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

＜IR及び本資料に関するお問い合わせ＞

フリービット株式会社  
グループ経営企画本部 IR担当  
Email [freebit-ir@freebit.net](mailto:freebit-ir@freebit.net)  
WEB <https://freebit.com/>

## 4. Appendix

---

# 3つの革命領域と各事業の説明

## モバイル革命領域

環境問題、高齢化社会、低成長等の様々な社会問題を解決して持続可能な社会を実現するために、人々の生活の効率化と知の生産革命の基盤となるインフラを提供する領域。

## 5Gインフラ支援事業

5GとeSIM（SIMのソフトウェア化） / AI / Blockchainにより「ヒト」だけでなく膨大な「モノ」を安心・安価にConnectedな状態とすることで、その先につながる「コト（消費）」市場の創出までを支援するプラットフォームを提供する事業。

## 市場の可能性

国内産業向け5G関連市場は2,106億円、IoT市場は10.2兆円、MaaSに限っても2.9兆円という巨大市場が生まれるが<sup>(注)</sup>、各種の問題が顕在化している巨大プラットフォームとは異なる「DAO（自律分散型組織）」という独自の角度から、それらの巨大市場にアプローチする。

## 生活革命領域

持続可能な社会への移行のためには人々の働き方、学び方、生活の仕方が変わることとなるが、そのために必要な社会問題を解決し、新しい社会と価値を創造する領域。

## 5G生活様式支援事業

5G支援事業によって生まれるプラットフォームを活用し、5G時代ならではの「安心安全な生活」「健康」「働き方」「住まい」等の様々な「コト」市場の創造を支援する事業プラットフォームを構築・提供する事業。

## 市場の可能性

新型コロナにより人々の欲求は、マズローの5段階説の「安全欲求」まで下がったが、今後のワクチン普及により、より高次の欲求（＝コト消費）が復活。生活へのITの浸透が5Gで加速すること、 「モノ→サービス→コト」という、より高次の市場創出に寄与する。

## 生産革命領域

社会問題の解決のために、膨大な知識の中から適切な知識を動員するための「知の構造化」を行い、それによる「知の生産革命」によってイノベーションを起こす領域。

## 企業・クリエイター5G DX支援事業

5G時代のモノづくりを、企業だけでなく、今後のモノづくりの中心となるクリエイターやインフルエンサーに寄り添って、「（市場創出）→価値創造→検証→市場投入→顧客関係維持」までを可能とするプラットフォーム構築を、独自のDX手法により支援する事業。

## 市場の可能性

『マーケティング4.0』では、クリエイターやインフルエンサーが単純にモノやサービスを勧めるのではなく、それらを利用した結果、どのような自分になれるのかまでを提案する。つまり、マズローの「自己実現欲求」（＝コト消費）を満たす市場が求められる。